

九州医事新報社掲載のお知らせ



メディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)の提供している医療通訳サービス「mediPhone」につき、2022年11月20日付九州医事新報社に掲載頂きました。

医療機関への導入事例だけでなく、地方自治体との連携についても言及頂いております。

タイトル:『コロナ契機に多言語化 行政主導の無料派遣事業も』

◆医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」について

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約87,000機関に導入頂いております。

国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大31言語に対応することで応答率99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。

2020年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



◆メディフォン株式会社について <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や各種法人への導入も進んでいます。

さらに、2021年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム「mediment」(メディメント、<https://mediment.jp/>)を立ち上げ、企業・各種法人等への浸透を図っています。

企業理念は『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】
メディフォン株式会社 MAIL: info@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451